

経営資源ごとの実施計画における定量的目標の状況（経営資源：ヒト）

参考資料

◎:目標達成 ○:目標の半ば以上の実績(進捗50%以上) △:目標の半ば未満の実績(進捗50%未満) ×:未達成(単年度目標・令和6年度目標)

目標（令和８年度）		R6実績	進捗
競争試験全体において令和４年度（889人）を上回る受験者数の確保	889人を上回る	689人	△
インターンシップ実習生における採用試験受験者数の割合	40%	40.7%	◎
レベルアップやチャレンジへの意欲があるとする職員の割合（R4：60.4%）	95.0%	75.2%	△
自由にアイデアや意見を言える組織風土があると感じる職員の割合（R4：83.2%）	100.0%	84.0%	△
参事級以上に占める女性職員の割合（R4：11.4%）	15.0%	13.8%	○
係長職に占める女性職員の割合（R4：21.8%）	30.0%	25.2%	△
育児休業を希望する男性職員の育児休業取得率	100.0%	100.0%	◎
障害者雇用に係る定着率（常勤職員：採用後３年間の定着率）	100.0%	100.0%	◎
障害者雇用に係る定着率（会計年度任用職員：期間満了まで継続して勤務した職員）	100.0%	95.2%	○
ハラスメントを受けていると感じる職員の割合（R4：9.1%）	0%	9.7%	△
定期健康診断受診率	毎年度100.0%	100.0%	◎
がん検診にかかる精検受診率（R3：95.3%）	100.0%	85.7%	△
新規採用職員カウンセリングの完全実施	毎年度100.0%	100.0%	◎
年次有給休暇の一人当たりの年間平均取得日数（R3：11.1日）	14.0日	13.6日	○
午後１０時以降の時間外勤務（災害対応等を除く）の件数（知事部局）（R3：16,296件）	9,000件	14,685件	△
ワーク・ライフ・バランスの実現ができているとする職員の割合（R4：69.8%）	80.0%	72.5%	△
日頃から業務の進め方を意識的に工夫し、前例にとらわれず見直しをしている職員の割合	100.0%	81.5%	○
デジタル技術などによる申請等利便性向上率	100.0%	63.4%	○
新たな価値や魅力を一緒に創るという共創の視点を持った連携となるよう、企業や大学等と意見交換を行い、新たな連携事項を創出する	毎年度３件以上	５件	◎

経営資源ごとの実施計画における定量的目標の状況（経営資源：モノ）

◎:目標達成 ○:目標の半ば以上の実績(進捗50%以上) △:目標の半ば未満の実績(進捗50%未満) ×:未達成(単年度目標・令和6年度目標)

目標（令和8年度）		R6実績	進捗
県庁における温室効果ガス排出量	平成26年度比で 温室効果ガス排出量50%減 (R12目標)	125,837t-CO2 (基準年度比 26.8%減) (R5実績)	○
令和7年度の県全体の施設総量(建築物)が平成27年度末より増加しない	1,476,693㎡（H27）	1,462,525㎡	◎
指定管理者募集施設における複数者応募の割合	R5～R8年度の平均値が 22%(R1～R4年度の平均値) を上回ること	25% (R5-R6平均値)	◎
指定管理者制度導入施設の利用者数	毎年度令和4年度より増 (R4：7,751,949人)	7,214,871人	×
（湖辺域の自然公園について）令和6年度末までに3件の民間事業者等との連携事例の創出を目指す。それ以降もさらなる連携事例の創出を図っていく	連携事例 3件	0件	×

経営資源ごとの実施計画における定量的目標の状況（経営資源：財源）

◎:目標達成 ○:目標の半ば以上の実績(進捗50%以上) △:目標の半ば未満の実績(進捗50%未満) ×:未達成(単年度目標・令和6年度目標)

目標（令和８年度）		R6実績	進捗
（モーターボート競走事業）毎年 15 億円の一般会計繰出金を確保	毎年度15億円	22億円	◎
財産売り払い収入として見込む 7 件、132 百万円の確実な売却	7 件、132百万円	4 件、99百万円 (R5～累計)	○
寄付等において令和 5 年度から令和 8 年度までの収入合計額	1,600百万円	1,419百万円 (R5～累計)	○
広告・ネーミングライツにおいて令和 5 年度から令和 8 年度までの収入合計額	210百万円	108百万円 (R5～累計)	○
財政調整基金の年度末残高	毎年度100億円程度を維持	317億円	◎
臨時財政対策債を除く県債残高	7,200億円程度	6,766億円	○
出資法人について、県以外の者からの収入の拡大	法人全体として令和 4 年度より拡大 (R4) 12,922百万円	798百万円拡大 (R5実績)	◎
出資法人について、県の財政的リスク（損失補償・債務保証、長期・短期貸付け）の縮小	法人全体として令和 4 年度より縮小 (R4) 30,260百万円	597百万円縮小 (R5実績)	◎

経営資源ごとの実施計画における定量的目標の状況（経営資源：情報）

◎:目標達成 ○:目標の半ば以上の実績(進捗50%以上) △:目標の半ば未満の実績(進捗50%未満) ×:未達成(単年度目標・令和6年度目標)

目標（令和8年度）		R6実績	進捗
県政世論調査における有効回収率（R4：67.8％）	70.0％	64.3％	△
県民政策コメントに意見を提出した人・団体数	1 案件当たり11.9件以上 （過去5年の平均以上）	8.6件	△
県政世論調査の自由記述や LINE アンケート結果などに係る可視化・分析の実施	毎年度10件	17件	◎
「県民の声ひろば」の掲載情報の更新	毎年度12回（概ね毎月更新）	31回	◎
予算の特別枠を活用する事業における EBPM の取組割合	100％	59％	○
統計に関する研修の年間受講者数	200人	227人	◎
熟議の場の継続的な開催と声の収集・分析および庁内への展開	毎年度5回	2回	×
県公式ホームページの認知率（R4：70.6％）	75.0％（R6）	69.1％	×
広報誌「滋賀プラスワン」の認知率（R4：73.1％）	86.0％（R6）	69.8％	×
機械判読に適した形式（csv）でオープンデータ化された情報数（R4：64種）	200種	105種	×
インターネットを通じた利用を含む公文書館の利用の拡大	年間利用者数 3,000人	3,749人	◎